



平成20年5月14日

各 位

会社名 株式会社 みなと銀行
代表者名 取締役頭取 藪本 信裕
コード番号 8543 東証第一部・大証第一部
問合せ先 常務取締役企画部長 今西 昭文
(TEL 078-333-3224)

中期経営計画「MINATO 10(テン)」の策定について

株式会社 みなと銀行(頭取 藪本 信裕)は、今後3年間(平成20年4月～平成23年3月)の経営戦略の指針となる中期経営計画を策定いたしましたので、その内容について下記のとおりお知らせします。

記

1. スローガン

「MINATO 10(テン)」～Next Stageに向けて～

当行は、来年4月に発足10周年を迎えることもあり、「MINATO 10(テン)」～Next Stageに向けて～をスローガンとして掲げ、この3年間で「お客さま・地域・株主・従業員から真に『信頼される地域のコアバンク』を具現化するための礎を築く期間」と位置付け、以下の「3つの基本方針」の遂行に向けた「10の公約(主要施策)」を取り組んでまいります。

2. 基本方針

(1) みなとブランドの醸成

お客さま、地域社会、株主、従業員などのステークホルダーの声に真に耳を傾け、その声を適切かつ迅速に活かした経営の実践に努め、もって企業価値すなわち「みなとブランドの醸成」に努めてまいります。

(2) 顧客ニーズ対応力の向上

お客さまに、これまで以上に当行の社会的存在意義を認めていただけるよう「独自性」「優位性」「継続性」をもった商品・サービスの提供、提案力の強化、営業基盤の拡充、業務改革の継続推進を行ってまいります。

(3) 経営管理態勢の強化

引き続きコンプライアンス優先原則の徹底、リスクマネジメントの高度化を図るとともに、健全かつ効率的な経営に努め、当行Next Stageへの礎を築いてまいります。

3. 10の公約(主要施策)

①お客さま満足度の向上

当行は、平成20年4月11日に「ISO 9001」の認証を取得いたしました。これを機にCS向上態勢を強化し、お客さまの声に基づく改善活動の強化に取り組んでまいります。

②地域発展への貢献

ライフサイクルに応じた取引先企業支援の一層の強化や地域の情報集積を活用した地域経済への貢献など地域密着型金融の推進の他、地元金融機関としての地域貢献の観点から様々な活動に注力してまいります。

③情報発信力の強化

IR、広告宣伝を更に拡充して、みなと銀行についての情報発信を行内外に向かって積極的に行ってまいります。

④提案力の強化

デリバティブ取引、事業承継コンサルティング、資産運用をはじめとする商品の品揃えや、本部による営業店サポート体制の一層の増強を図り、法・個人のお客さまへの提案力を強化してまいります。

⑤営業基盤の拡充

ブロックの再編と店舗ネットワーク、リモートチャネルの充実、重点エリアへの渉外戦力の集中投入などを通じて、営業基盤の拡充に注力してまいります。

⑥業務改革の継続推進

現在の業務フローを抜本的に見直し、営業店システムを刷新するなど、IT関連も含めて、抜本的な業務改革を継続してまいります。

⑦コンプライアンス優先原則の徹底

コンプライアンス優先原則の徹底に向けた取組みを継続して行っていきます。併せて、営業店におけるコンプライアンス自律機能や行内のリーガルチェック態勢を一層強化してまいります。

⑧リスクマネジメントの高度化

リスクを定量的に管理するための技術面での精緻化を更に進め、併せて内部監査におけるリスクアプローチの充実により有効性を高めることで、統合的リスクマネジメントの高度化を図ってまいります。

⑨健全性・効率性の追求

信用コストの適正化をはじめ、自己資本管理態勢の整備などを通じて、資産と自己資本の両面から健全性・効率性を追求してまいります。

⑩継続的成長を支える人材育成・企業風土構築

当行が、これからも継続的に成長していくために、人材のバリューアップと専門人材の育成に努めるとともに、行内の様々な意見を経営に反映させるための双方向コミュニケーション経営に注力し、相応しい人材育成と企業風土の構築を図ってまいります。

4. 主要計数計画〔単体〕

項目	単位	19年度(H20/3期)実績	22年度(H23/3期)計画
コア業務純益	億円	228	240
当期純利益	億円	42	80
OHR (注1)	%	58.8%	60%未満
自己資本比率(連結) (注2)	%	9.72%	10%程度

(注1)経費÷コア業務粗利益(業務粗利益から債券関係損益を除く)

(注2)自己資本比率には資本政策等は考慮しておりません

以上

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化に伴い、目標対比変化しうることにご留意下さい。

「MINATO 10(テン)」 ～Next Stageに向けて～

「3つの基本方針」の遂行に向けた「10の公約(主要施策)」

みなとブランドの醸成

1. お客さま満足度の向上
2. 地域発展への貢献
3. 情報発信力の強化

顧客ニーズ対応力の向上

4. 提案力の強化
5. 営業基盤の拡充
6. 業務改革の継続推進

経営管理態勢の強化

7. コンプライアンス優先原則の徹底
8. リスクマネジメントの高度化
9. 健全性・効率性の追求

10. 継続的成長を支える
人材育成・企業風土
構築